トコン

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状　本品は屈曲した細長い円柱形を呈し，長さ 3～15cm で，径 0.3～0.9cm である．多くはねじれ，ときには分枝する．外面は灰色，暗灰褐色又は赤褐色で，不規則な輪節状を呈する．根は折るとき，皮部は木部からたやすく分離し，折面の皮部は灰褐色で，木部は淡褐色である．皮部の厚さは肥厚部では直径の約 2／3 に達する．根茎は円柱状を呈し，対生する葉跡が認められる．

本品は弱いにおいがあり，その粉末は鼻粘膜を刺激し，味はわずかに苦く，辛く，不快である．

本品の横切片を鏡検〈*5.01*〉するとき，コルク層は褐色の細胞壁の薄いコルク細胞からなり，皮部は厚壁性の細胞を欠き，木部は道管及び仮道管が放射組織と交互に配列する．柔細胞はでんぷん粒を満たし，ところどころにシュウ酸カルシウムの束晶を含む.

純度試験の項を次のように改める.

純度試験

（**1**）重金属〈*1.07*〉　本品の粉末 3.0g をとり，第 3 法により操作し，試験を行う．比較液には鉛標準液 3.0mL を加える(10ppm 以下).

（**2**）ヒ素〈*1.11*〉　本品の粉末 0.40g をとり，第 4 法により検液を調製し，試験を行う(5ppm 以下).